

# 笛吹市あぐり情報ステーション電話交換設備機器等購入 仕様書

## I. 基本事項

### 1. 物品購入の目的

既存の電話交換設備機器等の老朽化に伴い、電話交換設備機器等を更新・改修し効率的な通信システムを構築する。

### 2. 設置場所

笛吹市春日居町寺本 155 番地 1 笛吹市あぐり情報ステーション

### 3. 納入期限

令和 8 年 3 月 31 日

## II. 電話交換設備等機器構成等

### 1. 新設電話交換設備

(1) あぐり情報ステーションの既設電話交換機を新規更新とする。ひかり電話回線及び専用線（笛吹市音声ネットワーク）に対応した構成とし、更新前と同等以上の電話機能が使用できること。

(2) 必要収容規模

- ・ 2. 端末機器に記載の電話機 18 台と FAX・複合機 2 台を収容可能であること。
- ・ 専用線は、SIP 専用線（自営音声光ネットワーク）を収容可能であること。
- ・ 光電話回線は、既設収容（フレッツ光オフィス A : 2ch6 番号、12ch1 番号）が可能であること。また、更新時に 12ch1 番号を 2ch に 2ch1 番号を 12ch に乗せかえること。（NTT 光回線の手続き、工事料金、引込の可・不可等の調査費は、本購入費に含む。）

(3) 専用線については、既設設備を使用し、現状のとおり継続利用できること。

(4) IP アドレスについては、市の担当者又はネットワーク業者に確認すること。

(5) 専用線拠点番号は既設と同一とし、笛吹消防署内の既設 GK（沖電気工業製 IPstageEX300）にてデータ変更を行う。（設定については沖電気工業に問い合わせることとする。）

(6) 主装置設置の際、雷ガード機能付き OA タップ等を利用し、サージ対策を行うこと。

(7) 停電時バックアップ機能を有すること。

(8) 通話録音及び留守番電話機能を有すること。

### 2. 端末機器

(1) 多機能電話（18 ボタン以上、ナンバーディスプレイ対応） 8 台（既設 8 台を更新）

(2) 単体電話機 8 台（既設 8 台を更新）

(3) 単体電話機（本体 1 台・コードレス子機台） 2 セット（1 セット新設、1 台は既存使用）

(4) F A X・複合機 2 台（既設使用）

(5) コードレス電話機（子機）2 台及びコードレスアンテナは、既存撤去

### Ⅲ. 工事及び作業等

#### 1. 現地調査等

- (1) 既設機器等の設置状況、配線状況、設定状況等の確認を行い、更新後の使用に支障がないように留意すること。
- (2) 調査に基づき施工計画書等を提出すること。

#### 2. 交換機設置工事

##### (1) 取り外し工事

- ・既設局線収容用インターフェース、前途に伴う周辺機器、電話機、不要になった付帯装置及びケーブル類も撤去する。
- ・撤去した機器等は、適正に処分すること。

##### (2) 機器設置及び配線工事

- ・機器の選定については、本仕様に定めた機能を有し、IP 対応機能を備えた納入実績のある現行の最新機種とすること。
- ・既設配線は撤去し、新規に配線を敷設するものとする。ただし、施工上やむを得ず既設配線を使用する箇所については担当者と協議すること。
- ・内線番号等は、担当者の指示に従うこと。

#### 3. 切替作業

切替日時は協議の上決定するものとし、業務に支障のない曜日、時間帯に行うこと。

### Ⅳ. 共通事項

#### 1. 構築

- (1) 本工事は電気通信事業法に定める諸規定に基づき、施工するものとする。
- (2) 施工にあたっては既設設備の運用を行いながら新規を仮設し、設備の停止時間を最短とするように留意すること。
- (3) 機器搬入にあたっては搬入経路、その他現場の状況を考慮し、安全に据付場所へ搬入することとする。

#### 2. 試験調整

- (1) 機器据付工事完了後、総合試験、調整を行うこととする。
- (2) ネットワーク変更後は、ネットワーク業者と打合せ調整とすること。

#### 3. 操作指導

機器試験調整後に電話機について操作説明書を作成し、各担当者に操作説明を行う。  
(サービス仕様については、前もって打合せとすること。)

#### 4. 保証

検収後 1 年は保証期間とし、保守管理を行うと共に設計製作および工事不良によると認められる故障等が発生したときは、すみやかに修理を行う。

#### 5. 作業実施書類

本業務を実施するにあたり、発注者と受注者にて協議の上で発注者が必要とする書類を作成し、提出するものとする。

## 6. システムの設置

システムの設置については、発注者の担当と打合せを行い、笛吹市情報セキュリティポリシーを遵守し、システムへ適正に接続するものとする。

## 7. 疑義

本業務の仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、発注者と受注者にて協議の上、発注者の指示に従い業務を遂行するものとする。